

# MR-GM3

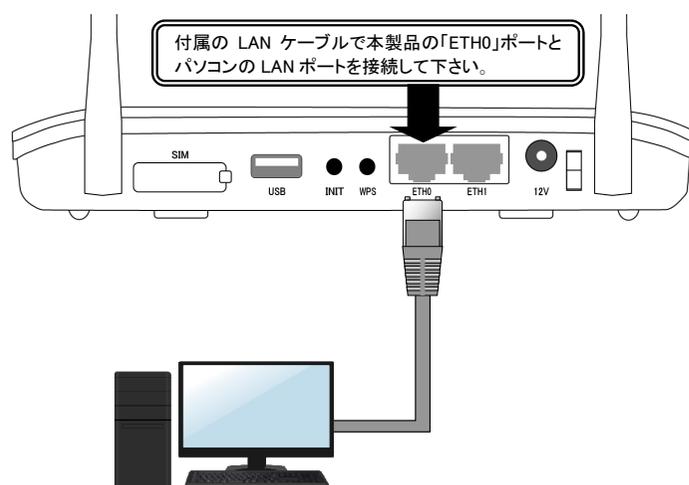
## クイックスタートガイド

この度は MR-GM3 をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

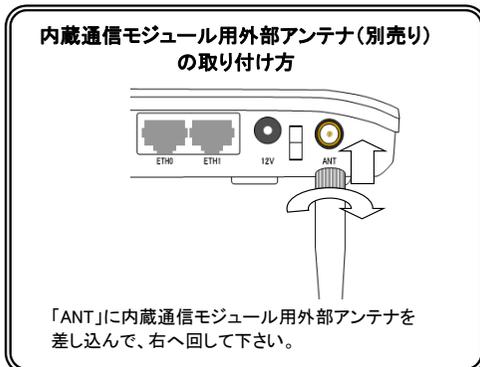
本製品を正しくお使い頂くために、ご使用前に本紙をお読み下さい。

### 【 1. 設定用パソコンとの接続 】

①パソコンの電源が OFF になっていることを確認した後、下記のように本製品と各機器を接続して下さい。

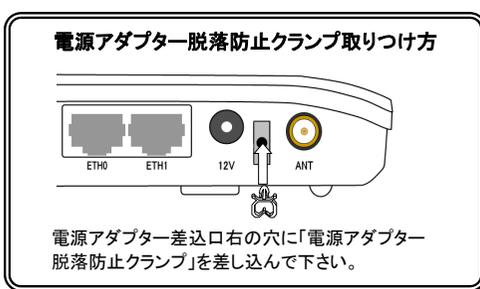


付属の LAN ケーブルで本製品の「ETH0」ポートとパソコンの LAN ポートを接続して下さい。



内蔵通信モジュール用外部アンテナ(別売り)の取り付け方

「ANT」に内蔵通信モジュール用外部アンテナを差し込んで、右へ回して下さい。



電源アダプター脱落防止クランプ取り付け方

電源アダプター差込口右の穴に「電源アダプター脱落防止クランプ」を差し込んで下さい。

ETH1 ポートは工場出荷時、WAN ポートとして動作しています。初期設定は必ず ETH0 ポートから行って下さい。

**注意** 外部アンテナを取り付ける際は、コネクター部分を強く締めすぎないようにご注意ください。無理な力を加えると、MR-GM3 本体が破損する恐れがありますのでご注意ください。お取り扱いの誤りにより発生した故障については、製品保証期間内であっても有償修理となります。

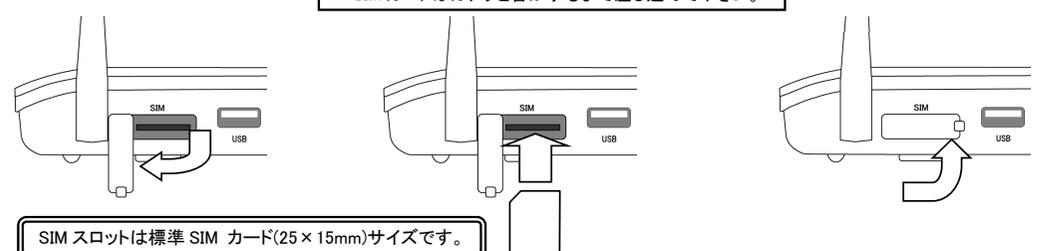
②SIM カードを利用する場合は、ゴムカバーを外し、SIM スロットに SIM カードを挿入して下さい。

**注意** SIM カードの抜き挿しを行う際は、必ず本製品の電源を落とした後 20 秒程度待ってから行って下さい。電源を投入したまま抜き挿しを行うと、SIM カードが破損する恐れがありますのでご注意ください。SIM カードの抜き挿しを行う際は、SIM カードの接点面(金属部分)に触れないように注意して下さい。SIM カードの接点面を直接接触すると、手脂やほこりなどが付着し SIM カードの接触不良が発生したり、破損する恐れがありますのでご注意ください。SIM カードは MR-GM3 本体に対して水平に抜き差しして下さい。斜めに差す等、強引に抜き差しを行うと、MR-GM3 本体や SIM カードが破損する恐れがありますのでご注意ください。お取り扱いの誤りにより発生した故障については、製品保証期間内であっても有償修理となります。

1) ゴムカバーの右側をつまみ、ゴムカバーを開けて下さい。

2) SIM カードの接点面を下に向けて差し込んで下さい。(SIM カードの向きを間違えないようにご注意ください。) SIM カードはカチッと音がするまで差し込んで下さい。

3) ゴムカバーを閉めて下さい。



SIM スロットは標準 SIM カード(25×15mm)サイズです。

■本紙では有線 LAN 接続時の設定のみ説明しています。無線 LAN パソコンの接続方法については、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルを参照して下さい。

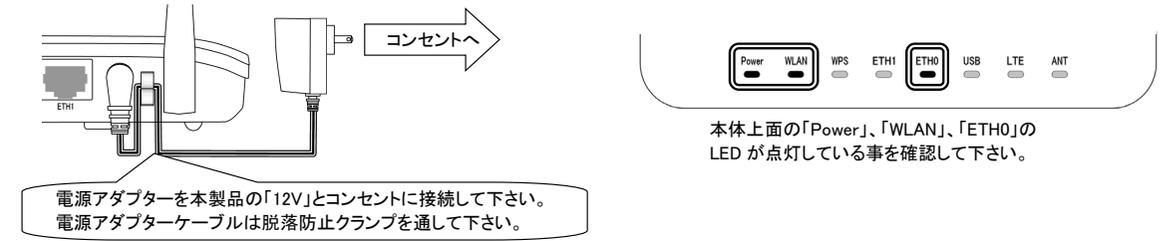
■本紙では内蔵通信モジュール使用時の設定のみ説明しています。内蔵通信モジュール以外を使用する場合の設定については、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルを参照して下さい。

■MR-GM3-K を使用する場合、KDDI との回線契約によっては OTASP (利用開始登録) が必要な場合があります。OTASP については、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルを参照して下さい。

■その他、本紙に記載されていない内容に関しては、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルを参照して下さい。

**オンラインマニュアル掲載ページ URL:** <https://www.MRL.co.jp/supports-post/mr-gm3/>

③本製品背面の「12V」に付属の専用電源アダプターを接続し、コンセントに接続して電源を投入して下さい。電源投入後、パソコンの電源を入れて下さい。



電源アダプターを本製品の「12V」とコンセントに接続して下さい。電源アダプターケーブルは脱落防止クランプを通して下さい。

本体上面の「Power」、「WLAN」、「ETH0」の LED が点灯している事を確認して下さい。

### 【 2. 設定用パソコンの TCP/IP 設定 】

以下の手順で設定用パソコンの TCP/IP 設定を行って下さい。

**▼ Windows 11 / Windows 10 / Windows 8 / Windows 7 の場合 ▼**

- Windows を起動して下さい。
- 「コントロールパネル」を開いて下さい。
- 「ネットワークとインターネット」をクリックして下さい。
- 「ネットワークと共有センター」をクリックして下さい。
- 「イーサネット」(Windows 7 の場合「ローカルエリア接続」)をクリックして下さい。
- [プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
- 「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選択して [プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
- 「IP アドレスを自動的に取得する」「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択して下さい。
- [OK]ボタンを押して各画面を閉じて下さい。

以上で設定は完了です。

**▼ Mac OS X の場合 ▼**

- Mac OS を起動して下さい。
- 「アップルメニュー」から「システム環境設定」をクリックして下さい。
- 「ネットワーク」をダブルクリックして下さい。
- 「Ethernet」をクリックして下さい。
- 「構成 (IPv4 の構成)」で「DHCP サーバを使用」を選択して下さい。
- 各画面を閉じて下さい。

以上で設定は完了です。

### 【 3. 簡易設定によるセットアップ 】

MR-GM3-DKS、MR-GM3-M で以下の SIM カードをご利用頂く場合は、「簡易設定」ではなく「ネットワーク設定」→「WAN 設定」から内蔵通信モジュールの設定を行って下さい。(キャリア選択の設定変更を行って下さい。)

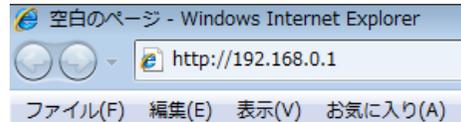
設定方法については、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルから「5-2.WAN 設定」を参照して下さい。

ソフトバンク USIM フリータブレット端末用 ZTWDK1	キャリア選択を「SoftBank USIM」へ変更して下さい。
リコーモバイル通信サービス	キャリア選択を「SoftBank USIM」へ変更して下さい。
IIJ mobile タイプ K	キャリア選択を「KDDI MVNO」へ変更して下さい。
mineo au プラン	キャリア選択を「KDDI MVNO」へ変更して下さい。

以下の手順で簡易設定を行って下さい。

①WWW ブラウザソフトを起動して下さい。

②アドレス入力欄に、本製品の LAN ポート IP アドレス(工場出荷値:192.168.0.1)を入力して、Enter(Return)キーを押して下さい。



③ユーザー認証画面が表示されますので、「ユーザー名」に admin (半角英小文字)、「パスワード」に passwd (半角英小文字)と入力して、[OK]ボタンをクリックして下さい。

※ユーザー認証画面が表示されない場合は、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルの「Q&A」の内容をご確認下さい。

ユーザー名(U):	<input type="text" value="admin"/>
パスワード(P):	<input type="password" value="passwd"/>
<input type="checkbox"/> パスワードを記憶する(R)	
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

④設定画面が開きますので、設定メニューから「簡易設定」をクリックして下さい。

⑤「次へ」ボタンをクリックして下さい。

⑥「時刻情報設定」画面が表示されます。

NTP クライアント機能を使用する場合は、「NTP クライアント機能を有効にする」にチェックを入れ、NTP サーバーを選択して下さい。

<input checked="" type="checkbox"/> NTPクライアント機能を有効にする	
NTPサーバー	<input type="text" value="ntp1.jst.mfeed.ad.jp"/>

設定が終わりましたら、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

⑦「LAN 設定」画面が表示されます。

必要に応じて設定を変更して下さい。

IPアドレス	<input type="text" value="192.168.0.1"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
DHCPサーバー設定	
DHCPサーバー	<input type="text" value="有効"/>
付与IPアドレス範囲	先頭 <input type="text" value="192.168.0.2"/> 終了 <input type="text" value="192.168.0.30"/>

設定が終わりましたら、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

#### 【LAN 設定の工場出荷値について】

本製品の LAN 設定の工場出荷値は以下の通りです。

IP アドレス:192.168.0.1

サブネットマスク:255.255.255.0

DHCP サーバー:有効

付与 IP アドレス範囲:192.168.0.2~192.168.0.30

⑧「WAN 設定」画面が表示されます。

「WAN 側接続モード」で「モバイルデータカード(内蔵)」を選択して以下の設定を行って下さい。

WAN側接続モード	<input type="text" value="モバイルデータカード(内蔵)"/>
接続先	<input type="text"/>
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
APN	<input type="text"/>
CID	<input type="text" value="1"/>
発信先電話番号	<input type="text" value="*99***1#"/>

#### ■接続先

利用する契約プラン名を選択して下さい。

契約プランを選択すると、ユーザー名、パスワード、APN、CID、発信先電話番号が自動的に設定されます。

任意のユーザー名、パスワード、APN、発信先電話番号を設定する場合は「その他」を選択して下さい。

#### ■ユーザー名、パスワード、APN、CID、発信先電話番号

接続先で契約プランを選択すると、ユーザー名、パスワード、APN、CID、発信先電話番号が自動的に設定されます。

接続先で「その他」を選択すると、任意の値が設定できます。

<b>確認</b>	接続情報に関する最新情報は以下のサイトをご参照下さい。 GM3 シリーズ内蔵通信モジュール設定情報 <a href="https://www.mrl.co.jp/product/gm3/gm_series_sim.html">https://www.mrl.co.jp/product/gm3/gm_series_sim.html</a>
-----------	---

設定が終わりましたら、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

⑨「無線 LAN 5GHz 設定」画面が表示されます。

接続する無線 LAN 機器に合わせて以下の設定を行って下さい。

周波数	<input type="text" value="5 GHz (A+N+AC)"/>
無線LAN 動作モード	<input type="text" value="アクセスポイント"/>
SSID	<input type="text" value="MR-GM3 5G"/>
チャンネル幅	<input type="text" value="80MHz"/>
拡張チャンネル	<input type="text" value="自動"/>
チャンネル番号	<input type="text" value="自動(DFS)"/>
暗号モード	<input type="text" value="WPA2"/>
事前共有鍵 フォーマット	<input type="text" value="文字列 (ASCII) で設定 (半角英数8~63文字)"/>
事前共有鍵	<input type="text" value="012345678"/>

#### ■SSID

無線 LAN ネットワークを識別するための名前を入力して下さい。

#### ■チャンネル番号

「自動(DFS)」のままお使い下さい。

#### ■暗号モード

●WPA に対応していない機器を接続する場合

→「暗号モード」で「WEP」を選択し、「暗号鍵」を設定して下さい。

●WPA 対応の機器のみ接続する場合

→「暗号モード」で「WPA Mixed」を選択し、「事前共有鍵」を設定して下さい。

設定が終わりましたら、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

⑩「無線 LAN 2.4GHz 設定」画面が表示されます。

「無線 LAN 5GHz 設定」(手順⑨)と同じ要領で設定を行って下さい。

⑪設定が終わりましたら、[完了]ボタンをクリックして下さい。

⑫以下の「カウントダウン」画面が表示されますので、画面が切り替わるまでお待ち下さい。

設定は正常に保存されました。
本機の電源を切らずに、そのままお待ち下さい。
あと 19 秒...

⑬「状態表示」画面(トップ画面)に戻りましたら設定は完了です。

⑭本製品の「LTE」ランプが点滅→点灯に変わりましたら回線接続は完了です。

⑮本製品を経由して、インターネットに接続可能か確認して下さい。

※インターネットに接続できない場合は、当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルの「Q&A」の内容をご確認下さい。

#### 【無線 LAN 設定の工場出荷値について】

本製品の無線 LAN 設定の工場出荷値は以下の通りです。

SSID:MR-GM3 5G、MR-GM3 2.4G

暗号モード:WPA Mixed

事前共有鍵:機器ごとに設定済み

#### 【5GHz 帯 無線 LAN の屋外での使用について】

5.2GHz(36ch~48ch)、5.3GHz(52ch~64ch)帯域の電波の屋外での使用は、電波法により禁じられています。

本製品を屋外で使用する場合は、チャンネル番号で「自動(DFS)」を選択し、簡易設定完了後に「無線 LAN 設定」→「無線 LAN1(5GHz)」→「基本設定」画面内の「チャンネル自動選択で屋外モードを有効にする」にチェックを入れて、設定保存・再起動して下さい。

詳しくは当社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルを参照して下さい。

\* Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

\* その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

株式会社マイクロリサーチ

〒140-0004 東京都品川区南品川 2-2-10

URL <https://www.MRL.co.jp/>

第 7 版 2024 年 11 月 MRL-GM3-QSG 007